

スペイン語講読Ⅰ

科目ナンバリング SPA-204
必修 1単位

江原 裕美

1. 授業の概要(ねらい)

1年次の基本文法の復習と定着からスタートし、新しい文法の知識を取り入れる。留学を想定して使える語彙を増やすとともに文章を読むことに慣れる。最終的には中級文法を習得し、実用的な文章や会話的文章の読解・表現ができることを目指す。

2. 授業の到達目標

すでに使用している教科書を完了し中級文法の知識を身につける。
全編スペイン語の新しい教科書を読解でき、自然な表現を使用できる。
日常的な会話文や記事、留学に必要な実用的文章を読解できる。

3. 成績評価の方法および基準

平常点30%、AVE10%、テスト60%。

4. 教科書・参考文献

教科書

スペイン語教材研究会 『総合スペイン語コース 中級 改訂版』 朝日出版社

5. 準備学修の内容

すでに指示してあるように、教科書『総合スペイン語コース 中級』のUnidad3までを学修しておくこと。規則動詞、不規則動詞両方の点過去、線過去、未来、過去未来の活用形を言えるようにしておくこと。

6. その他履修上の注意事項

遅刻欠席は厳禁。遅刻は2回で欠席1回とする。欠席数と遅刻換算分の合計が5回を超えるとテストを受けることが出来ない。

授業は学生の理解度を確認しつつ行うためシラバス通りにいかないことがある。

教員の指示に従い、授業への取り組み態度をきちんとして行うこと。オンライン教材AVEを用いて自習・復習すること。

7. 授業内容

- | | |
|--------|--|
| 【第1回】 | オリエンテーション 授業受講上の注意 準備学修の仕方
昨年後期の復習 1 Unidad 1-2 目的人称代名詞 再帰代名詞 現在進行形 現在分詞のその他の用法 |
| 【第2回】 | 昨年後期の復習 2
Unidad 2-3 直説法点過去 関係詞I ser estar haber の復習 |
| 【第3回】 | Unidad 3 -4 直説法線過去 活用と用法 点過去と線過去 いろいろな副詞節 |
| 【第4回】 | Unidad 5 過去分詞 直説法現在完了:活用と用法 過去分詞のその他の用法 |
| 【第5回】 | Unidad 6 直説法未来:活用と用法 直説法過去未来:活用と用法I |
| 【第6回】 | Unidad 7 直説法過去完了:活用と用法 直説法の時制:まとめ 関係詞II |
| 【第7回】 | Unidad 1-7 のまとめ 未来時制の使い分け 過去時制の使い分け LMS(予定) |
| 【第8回】 | 中間テスト
Unidad 7 復習 Unidad 8 導入 |
| 【第9回】 | Unidad 8 命令形:用法I tú, vosotros に対する工程命令
目的人称代名詞と再帰代名詞 無人称表現 直説法過去未来の用法II |
| 【第10回】 | Unidad 8-9 接続法:活用 接続法の用法I:名詞節 |
| 【第11回】 | Unidad 9 命令形:用法II usted, ustedes に対する工程命令 命令形:用法III 否定命令 |
| 【第12回】 | Unidad 10 接続法の用法II:副詞節 接続法の用法III:形容詞節 |
| 【第13回】 | Unidad 11 接続法の用法IV:独立文 接続法過去:活用と用法 条件文I |
| 【第14回】 | Unidad 12 接続法過去完了:活用と用法 直説法過去未来完了:活用と用法 条件文II |
| 【第15回】 | 期末テスト 全体のまとめ |